

国指定史跡 武蔵国分寺跡 附東山道武蔵路跡

史跡を使いたおせ!

整備完了記念シンポジウム

2019年 9月 21日 (土)

会場：いびみホール Aホール

13:00 ~ 16:50



入場無料

(主催) 国分寺市・国分寺市教育委員会

整備完了記念シンポジウム「史跡を使いたおせ！」Program

国史跡武蔵国分寺跡の僧寺伽藍中枢地区が、平成 23 ~ 30 年度の整備工事を経て市立歴史公園として開園したことを記念し、「歴史にふれあう」、「歴史を実感する」、「歴史を学ぶ」、「公園を楽しく活用する」、「公園で楽しむ」、「公園を使いこなす」をキーワードに、まちづくり、観光、ランドスケープデザイン、地域活動等、様々な立場からの考え方・アイデアを出していたが、今後の歴史公園の使い方・あり方を議論します。

13:00 ~ 開会挨拶 国分寺市長 井澤邦夫

13:20 ~ 基調報告 「武蔵国分寺跡の概要」

基調報告①「史跡武蔵国分寺跡整備の現状」市職員

基調報告②「武蔵国分寺跡と関連文化財群」市職員

14:00 ~ パネルディスカッション 第 1 部 - 主題解説 -

主旨説明 野澤 康 (都市計画・まちづくり)



工学院大学 建築学部まちづくり学科教授。博士(工学)。技術士(建設部門)「東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻博士課程修了。」東京大学工学部都市工学科助手、工学院大学助教授等を経て、2011 年から現職。国分寺市では、史跡武蔵国分寺跡保存整備委員会委員を長く務めている。



主題解説① 石川 初 (ランドスケープデザイン・造園学) 主題解説② 川原 晋 (観光まちづくり)



慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 / 環境情報学部教授
著書に「ランドスケール・ブック 地上へのまなざし」(LIXIL 出版、2012 年) など。また「今和次郎『日本の民家』再訪」(平凡社、2012 年、共著) にて、日本建築学会著作賞・日本生活学会今和次郎賞受賞。



首都大学東京 都市環境学部観光科学科教授
地域の環境や生活の改善運動である「まちづくり」と、地域資源を活用して地域の経済活動や生き甲斐を生む手段としての「観光」を一緒に考える「観光まちづくり」に取り組む。NPO 日本都市計画家協会楠本洋二賞・優秀賞受賞。

主題解説③ 鈴木 美央 (パブリックスペースの活用)

主題解説④ 高浜 洋平 (地域活性化活動を実践する市民)



O+Architecture (オープラスアーキテクトチャーター会社) 代表
建築意匠設計から行政・企業のコンサル、公共空間の利活用まで、建築に関わる業務を多岐に行う。著書「マーケットでまちを変える ~人が集まる公共空間のつくり方~」(学芸出版社) は第九回不動産協会賞受賞。



(株) 竹中工務店まちづくり戦略室所属
2009 年より史跡の駅おたカフェの運営に携わり、翌年から数年間「水の学校」を運営し、水にまつわる様々な連続講座を開催。2011 年から地域のお祭り「ぶんぶんウォーク」を立ち上げ、事務局長を務める。国分寺市湧水等審議会委員。

15:40 ~ パネルディスカッション 第 2 部 - 「史跡を使いたおせ！」 -

司会・進行 野澤 康 パネリスト (石川 初、川原 晋、鈴木美央、高浜洋平)

16:45 閉会挨拶 国分寺市教育委員会教育長 古屋真宏

参加費：無料 申込み：事前申込み(先着 250 名)

申込方法：ふるさと文化財課へ電話または Eメールで。

Eメールは、件名を「史跡を使いたおせ!」とし、名前(ふりがな)、住所(市町村名まで)、電話番号を明記の上、送信をお願いいたします。

申込期間：7月16日(火)から受付開始。定員に達し次第メー。

問い合わせ先：国分寺市教育委員会ふるさと文化財課

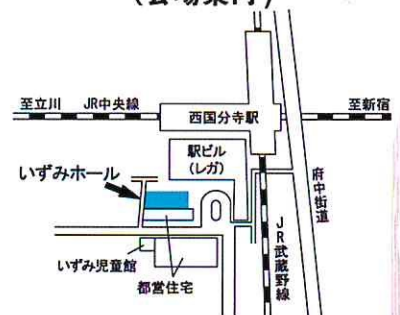
(〒185-0023 国分寺市西元町 1-13-10)

TEL : 042- 300- 0073

※土・日・祝は 042- 323- 4103 (武蔵国分寺跡資料館)

Eメール : bunkazai@city.kokubunji.tokyo.jp

(会場案内)



JR 中央線西国分寺駅南口から徒歩 2 分
駐車場はございません。
最寄りの交通機関をご利用ください。